



『下野市ふるさとかるた』
 今月は「こ」です
 まずは、この柔軟な発想をした方に拍手を送りたいと思います。
 さて、下野市は県内でもっとも面積が小さい市でありながら、3駅がある交通の便に恵まれた市でもあります。
 それぞれに歴史がある駅ですが、「自治医大駅」は栃木県内で最も新しいJRの駅です。昭和58年に自治医大周辺開発にあわせ駅が新設されましたが、自治医大駅をはさんだ旧国分寺町と旧南河内町とで「駅名」について意見が対立しました。駅の敷地であった国分寺町は「北小金井駅」「国分寺駅」、自治医大の設置

が契機で駅ができたとする南河内町は「薬師寺駅」「自治医大駅」を主張しました。結果、当時の県知事の意向により「自治医大駅」となったそうです。旧国鉄で地名以外の駅名が付いたのは初めてだったそうです。
 また、小金井駅の北方約1kmの場所にある「小山電車区」は、電車の検査・修理を行う重要な施設です。電車基地の誘致を野木町と競っていましたが、最終的に旧国分寺町に設置となり、昭和40年に着手、昭和43年に完成となりました。おかげで小金井駅の始発・終着の電車も増え、都心への通勤にも便利な駅となりました。

(参考：国分寺町史)



男女共同参画社会

男の料理・女の祭り

団体・地域活動で「この分野は女性」「この分野は男性」などと、つい考えてしまうことはないでしょうか。

例えば、料理教室は女性が通うもの、地域コミュニティによるお祭りは男性が活躍する場だと考えていませんか？市内では、次のような取り組みが実施されています。

まず、男性の食の自立を目的とし、男性の料理教室が開催されています。平成25年度は、300人以上の参加があり、基本の料理法、健康的な食生活について学びました。

また、あるコミュニティでは地域の連帯感を深めることを目的として、祭りの実行委員会に女性委員を選出し、性別に関係なく運営するように進めています。

男女を問わず様々な人が集まれば、新しいアイデアや発想によって、活動がより充実することが期待できます。「女性だから」「男性だから」という枠にとらわれずに、新しい分野にチャレンジしましょう。

問い合わせ先

総合政策課 ☎(40)55550

まずは相談

話題性のある出来事に便乗して高齢者を狙う、悪質な詐欺の手法にご注意！

悪質業者は、今話題になっている出来事を悪用して近づいてきます。iPS細胞やSTAP細胞の他にも、東京オリンピックや企業の個人情報漏えいなど、話題性のあるニュースや事件に便乗した詐欺には十分に注意してください。

また、「代わりに買ってくれたら高値で買い取る」「名義を貸してくれたら謝礼を払う」などと持ちかけてくる「劇場型勧誘(買え買え詐欺)」には特に注意が必要です。こうした勧誘の電話がかかってきたら、相手にせずすぐに電話を切りましょう。

下野市消費生活センター
 専用ダイヤル(44)4883
 国分寺庁舎2階
 生活安全課内

相談日時 月々金曜日

(土日祝日・年末年始を除く)
 午前9時から午後5時
 (正午から午後1時を除く)

※土曜日の電話相談は栃木県消費生活センターへ
 ☎028(625)2227

わかるかな？

まちがいさがし

2枚の写真には違っているところ3つあります。見つけてみてください。(印刷の汚れは除く。)

※答えは39ページ

グリムの森イルミネーション



音声版広報(デジタル版CD及びテーパー版)が無償でご利用できます。
 この音声版は音訳ボランティアさんのご協力をいただき作成しています。
 ご希望の方は、社会福祉協議会ボランティアセンター ☎(43)1236までご連絡ください。